



平成 21 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 新光電気工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 黒 岩 護
 コード番号 6967 東証第 1 部
 問合せ先 経営企画室長 清 野 貴 博
 〒(026) 283-1000 (代)

当社の親会社 富士通株式会社
 代表者名 代表取締役社長 野 副 州 旦
 コード番号 6702 東証、大証、名証各第 1 部

業績予想の修正に関するお知らせ

業績予想の修正につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 連 結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 4 月 28 日発表)	55,300	△ 2,900	△ 2,800	△ 2,000
今 回 修 正 予 想 (B)	59,300	2,200	2,100	1,100
増 減 額 (B-A)	4,000	5,100	4,900	3,100
増 減 率 (%)	7.2	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	95,070	5,950	7,960	3,255

(2) 単 独

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 4 月 28 日発表)	53,600	△ 2,800	△ 2,600	△ 1,900
今 回 修 正 予 想 (B)	57,600	2,100	2,200	1,200
増 減 額 (B-A)	4,000	4,900	4,800	3,100
増 減 率 (%)	7.5	—	—	—

2. 平成 22 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(1) 連 結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 4 月 28 日発表)	123,600	△ 3,700	△ 3,500	△ 2,700
今 回 修 正 予 想 (B)	133,600	7,300	7,200	3,900
増 減 額 (B-A)	10,000	11,000	10,700	6,600
増 減 率 (%)	8.1	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月期)	140,510	△ 6,823	△ 6,961	△ 6,042

(2) 単 独

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 4 月 28 日発表)	120,000	△ 3,700	△ 3,500	△ 2,700
今 回 修 正 予 想 (B)	130,000	7,000	7,000	3,800
増 減 額 (B-A)	10,000	10,700	10,500	6,500
増 減 率 (%)	8.3	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月期)	136,336	△ 7,177	△ 6,850	△ 5,782

3. 修正の理由

世界的な景気低迷を背景として、半導体市場は今後も厳しい状況が継続するものと見込まれますが、第 1 四半期後半にかけ、一部の製品において、極端な在庫・生産調整局面から脱する動きが見られたことなどにより、売上高が期初の想定を上回り、また、経費削減等の緊急対策の進展、生産革新活動の推進による生産性向上等によって、収益面においても期初計画を上回る状況で推移しております。

このような状況をふまえ、連結・単独ともに、平成 21 年 4 月 28 日に発表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間および通期の業績予想数値を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上